



【研究内容】

19 世紀から 20 世紀にかけてのアメリカ文学作品研究

（特に Henry James を中心とする）

文学作品と映像化の関係

児童文学作品研究

【研究目的】

歴史、文化、社会の動きとの結節点から James の作品をとらえる。資本主義がもたらした市場の拡大と商品化について顕示的消費という概念から作品を読み込んでいくとき、現代のグローバル化が新たな姿を現す。作品研究を通じて、現代社会の中での人間関係を迫及する。特に作中の女性に光を当てることで、ジェンダーの問題についても研究を深める。

【今後の展開】

James の作品研究

同時期のアメリカ文学作品との関連についての研究

文学作品と映像化について（アダプテーションを一つのキーワードとする）

児童文学作品研究（特に少女に関する作品を取り上げ、女性問題に関する視点から作品を読み解く）

【主な研究テーマ／実績テーマと内容】

社会構造の変化による人間関係や意識の変化について

文学作品における顕示的消費主義の扱われ方

モダニティ

文学作品におけるジェンダー

文学作品とアダプテーション

【企業との共同研究の実績】